

# 町長マニフェストに係る事業進捗評価（令和2年3月31日現在）

「町民が幸福で豊かな生活ができる町」を目指し、人や産業を育てる施策(ソフト事業)、人や地域や産業に寄り添った行政サービス、後世に負担を残さない行政を目指します。

## マニフェスト基本方針

1. 豊かで住みよい町づくり
2. 地元産業が元気になる町づくり
3. 安全・安心な町づくり
4. 心やすらぐ町づくり
5. 自立した町づくり

## 進捗評価

事業進捗評価に当たっては、各施策の進捗状況について、5つの基本方針に基づく**合計28の項目毎**にどの程度実施できているかという視点から、右記のとおり4つの進捗度指標により評価する。

進捗度	コメント
A	達成済
B	達成に向け、進捗が見られるもの
C	進捗度の低いもの
D	未実施

## 1. 豊かで住みよい町づくり

No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
1-1	<b>子育てサポート体制の充実</b> （保育園の運営、情報交換の場の創出）  【方針】 ▶ 保育園運営形態の検討	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：住民課 副：健康福祉課 副：教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 保育園運営の公営・民営の各々のメリット・デメリットを整理するため、<b>近隣市町へのヒアリング</b>予定。</li> <li>▶ 病後児保育「<b>わんわん</b>」の利用開始。（1回1,000円、場所：玄海園）</li> <li>▶ H31年4月に「<b>子育て世代包括支援センター</b>」を役場内に設置。 ⇒ 妊産婦及び乳幼児並びにその保護者を対象に、妊娠期間から出産・育児期にかけて切れ目ない支援を行う。</li> <li>▶ 要保護児童・要支援児童の状況報告及び確認を行い、関係機関と連携している。（2ヶ月に1回）</li> <li>▶ 子育てサポートに関する新たな施策として、R2年4月1日から母子手帳アプリ「<b>げんか</b>」を開始する。</li> </ul>
1-2	<b>学校生活の支援</b> （給食費無償化）  【方針】 ▶ 学校給食費の無償化 ▶ 奨学金返済の負担軽減	A	達成済	主：教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 玄海町学校給食費補助金交付要綱をH31年3月に制定。 みらい学園児童の保護者を対象に説明会を実施し、<b>同年4月から給食費の無償化実施</b>。</li> <li>▶ H26年3月31日以前の奨学金貸付分について、現行と同じ返済期間に統一し負担の平準化を図るため、12月議会にて<b>奨学資金貸付条例</b>を改正。</li> </ul>
1-3	<b>個性を伸ばす教育の推進</b>  【方針】 ▶ タブレット学習の導入	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ タブレット学習について、H31年6月にグレードアップ学習（3～6年生の計33名）の中で試験実施。⇒ テスト点数の結果にも一定の効果を確認。 <b>R2年9月にタブレット学習を導入</b>。（リース予定台数555台）</li> <li>▶ レゴWedo2.0の教材を用いた<b>プログラミング学習</b>について、R2年度導入。<sup>1</sup></li> </ul>

No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
1-4	図書館の拡充、児童館の新設 (図書館新設、図書購入助成金)  【方針】 ▶ 図書館(複合施設)の整備検討 ▶ 児童館新設の検討	B	達成に向け、 進捗が見られるもの	主：教育課 副：住民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 庁内の検討組織として「<b>玄海町図書館整備検討委員会</b>」を設置。2月末まで7回の委員会と2回の先進地視察実施。今年度、調査し検討した事項を取りまとめた検討結果報告書を作成し、R2年3月議会で報告。R2年度、図書館(複合施設)整備に係る<b>基本構想策定</b>予定。</li> <li>▶ 8月末に関係課(政策推進室、住民課、教育課)にて打合せ。図書館の基本構想策定に影響が出ないように、今後の児童館の方向性について、<b>子ども子育て会議の中でR2年4月以降協議</b>していく。</li> </ul>
1-5	働く場の創出	C	進捗度の低いもの	主：企画商工課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 具体的な施策はなし。</li> <li>⇒ 棚田の整備計画を策定しているが、その中で道の駅など新たな施設を整備することで、住民の働く場所が創出できる。</li> </ul>
1-6	交流拠点の創出	C	進捗度の低いもの	主：企画商工課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 浜野浦の棚田と図書館(複合施設)を人の交流拠点としていく。</li> <li>▶ R2年度に町内の公共・観光施設内に住民や観光客が簡単に利用できる<b>無料WiFi</b>を設置し、施設内で過ごしやすい環境を整備する。(防災安全課)</li> </ul>
1-7	移動手段の確保 (交通弱者、買い物難民の対策)	B	達成に向け、 進捗が見られるもの	主：防災安全課 主：健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 交通空白地における住民の日常生活に必要な交通手段を確保するため、平成30年度から<b>玄海町コミュニティバスの運行</b>を開始。</li> <li>▶ 高齢ドライバーの免許返納を促し、交通事故を防止し町全体の交通安全の向上を図るため、車の代替交通手段として、<b>交通サポート券(バス・タクシー利用券)</b>を交付する新規事業をR2年度に実施。(防災安全課)</li> <li>▶ 病院への移動手段の確保や高齢者が外に出られるための施策を検討する。(健康福祉課)</li> </ul>
1-8	医療、生活の支援 (経済的負担の軽減、じいちゃんばあちゃん助成金)  【方針】 ▶ 後期高齢者への医療費助成 ▶ じいちゃんばあちゃん助成金	B	達成に向け、 進捗が見られるもの	主：健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 後期高齢者医療費助成について、R1年7月に先進地視察(東京都日の出町)を実施。</li> <li>▶ <b>じいちゃんばあちゃん助成金</b>については、R1年10月1日施行。(H31年4月1日購入分から適用)</li> <li>⇒ 補助率は、購入価格の6割、上限30,000円。</li> <li>⇒ R2年度から要望が多かった<b>シニアカーを追加</b>し、補助対象品目を拡大。</li> </ul>
1-9	看護、介護の支援 (介護環境・地域包括ケアの充実)	B	達成に向け、 進捗が見られるもの	主：健康福祉課 副：住民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ H30年度から唐津市と合同で包括的な支援(在宅医療・介護連携事業)を実施。唐津市だけでなく医療機関とも情報共有して連携している。</li> <li>▶ 子どもの医療費助成事業について、医療費助成の<b>対象年齢を15歳から18歳に引き上げ</b>実施。(R1年10月1日施行)</li> </ul>
1-10	健康意識の向上 (保健体制の充実、保健師の増員)	B	達成に向け、 進捗が見られるもの	主：健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 特定保健指導を実施。保健指導のきめ細やかな対応のため、R2年度から<b>保健師1名を新たに任用</b>し、保健体制を強化する。</li> </ul>
1-11	生活困窮者救済	B	達成に向け、 進捗が見られるもの	主：健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 佐賀県生活自立支援センターが実施する家計改善支援事業、就労準備支援事業(佐賀県からの委託事業)や役場の各種相談事業の実施。</li> </ul>

## 2. 地元産業が元気になる町づくり

No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
2-1	担い手不足の解消 (新規就業や外国人技能実習生の支援)	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：農林水産課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 農業、漁業の後継者問題の対応について、国や県の助成制度として何があるのかを確認して、町ではそれらを補完できるような支援策を検討する。</li> <li>▶ 漁業、農業を問わず、要望があれば外国人労働者の雇用に関する説明会を開催することを検討していく。</li> </ul>
2-2	生産から販売まで必要に応じた支援（高付加価値化、販路拡大漁協合併） 【方針】 ▶ 漁協合併化	C	進捗度の低いもの	主：農林水産課 副：企画商工課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 漁協合併について、R2年4月に合併推進協議会の立ち上げ予定となっているが、仮屋・外津漁協の合意形成が難航している。合同役員会をしたらどうかという意見も出ており、協議会の立ち上げに向けて、引き続き調整していく。</li> </ul>
2-3	運転資金の有効活用 (123の充実等)	A	達成済	主：企画商工課 副：農林水産課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ H31年4月に融資限度額を1,000万円に引き上げ。補助事業の裏財源については、関係課（企画商工課・農林水産課）で協議してR1年度末までに整理する。</li> </ul>

## 3. 安全・安心な町づくり

No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
3-1	水環境など公害の防止 (バイオマス整備、藤ノ平ダムのアオコ対策)	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：農林水産課 副：生活環境課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ R1年9月に農水省でバイオマス構想のプレゼンを行い、11月にバイオマス産業都市に認定される。今後補助金申請等を経て、R4年実運転開始予定。</li> <li>▶ 国がアオコ環境影響評価指針調査（R1年度まで）を実施している。 ⇒ 調査結果の報告書を受けて、町としてアオコ対策の方向性を検討する。</li> </ul>
3-2	住環境の整備 (宅地造成や空き家等対策)  【方針】 ▶ 宅地造成候補地の選定 ▶ 町営住宅の建替え	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：まちづくり課 副：防災安全課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ R1年9月議会にて空き家条例を制定。</li> <li>▶ 周辺の生活環境に悪影響を及ぼす恐れのある空家のうち、隣家や道路に近く優先度が高いもの4件について、特定空家に認定のための調査を実施した。調査結果等を空き家等対策協議会で審議し認定について承認が得られ、その後、その4件について特定空家に認定した。 今後は、所有者・管理者・相続人に対し、改善に向けた指導助言や補助制度の案内などを実施していく予定。</li> <li>▶ 空き家バンク制度実施要綱及び空き家バンクリフォーム等促進事業補助金交付要綱を制定し、R2年4月1日施行。</li> <li>▶ 町営住宅について、PFI方式による建替えのための候補地を選定する。候補地は、空き家バンクに登録された空き地を中心に検討する。</li> <li>▶ 宅地造成については、先進地であるみやき町に視察を行い、町内の5箇所を宅地造成候補地として選定した。今後の事業の進め方（PFI、土地開発公社の設立等）と土地バンク制度の導入について検討する。</li> </ul>

No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
3-3	<b>防災体制の強化</b> (危機管理対策と防災・避難計画の見直しと整備)  【方針】 ▶ 防災センターの設置	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：防災安全課 副：まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ R2年度に<b>地域防災計画、防災マップの改定、国土強靱化地域計画の策定等</b>を実施予定。</li> <li>▶ R2年2月から<b>防災専門官を任用</b>し、近年頻発している豪雨や台風等の大規模災害に対して、より効果的な防災・減災対策の取り組みを行う。</li> <li>▶ R2年度に原子力に関する知識、経験を有する者を<b>原子力アドバイザー</b>として委託し、役場にて従事予定(月10日程度)。</li> </ul>
3-4	<b>防犯体制の充実</b> (防犯灯や街灯のLED化、防犯灯の維持管理を町に移行)	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 町内の防犯体制を強化するため、新たに防犯灯を設置するほか各地区が管理している防犯灯について、適正な維持・管理のため町名義へ変更し<b>地区から町の管理へ移行</b>し、R2年4月請求分(電気料)から町負担とする。</li> <li>▶ R2年度に防犯灯属性データ拡充調査を委託し、<b>全LED化に向けての調査</b>を実施する。また、R3年度から地区ごとに順次LED化を実施予定。</li> </ul>

#### 4. 心やすらぐ町づくり

No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
4-1	<b>自然や景観を生かした観光振興(天狗岳構想)</b>  【方針】 ▶ 浜野浦の棚田の振興 ▶ 玄海海上温泉パレアの利活用	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：企画商工課 副：まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ R1年度に「<b>浜野浦整備基本計画検討委員会</b>」を設置し、委員会及びワークショップで浜野浦の棚田を観光拠点として整備するため、基本構想を策定。 ⇒ R2年度は、浜野浦地区に説明を行う。</li> <li>▶ パレアについて、外部講師(地域資源・事業家支援アドバイザー)による意見交換(課題、改善点等)をR1年8月に実施。 ⇒ 次の指定管理(R4.4.1~)に向けて、パレアの特性を最大限に活かし、官民連携による実現可能な事業スキームを調査し、適正な指定管理料を検討するため、R2年2月から9月まで<b>サウンディング型市場調査</b>を実施予定。</li> <li>▶ 天狗岳について、遊歩道の整備や保全活動に係る経費を補助する<b>観光振興事業補助金</b>をR2年度に新設する。</li> </ul>
4-2	<b>歴史・スポーツ・生產品などの活用(合宿の里構想、食などの観光開発)</b> 【方針】 ▶ 合宿の里構想	C	進捗度の低いもの	主：企画商工課 副：教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 合宿の里構想(町民会館の料金体系の見直し、宿泊施設としての環境整備)については、検討が進んでいない。</li> </ul>
4-3	<b>歴史の再認識</b> (マンガや副読本での普及)	D	未実施	主：教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 副読本については、学校統合前は教職員研究会社会科部会があり副読本を作成していたが、現在は社会の先生が2人しかおらず、マンパワーが不足している。</li> <li>▶ 漫画については、町史を参考資料として、業務委託できるのか検討していく。<sup>4</sup></li> </ul>



No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
4-4	文化の発展（文化活動の支援、文化行事の充実）	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：教育課	▶ 子どもから高齢者まで幅広い層に日本の文化を身近に感じてもらう機会を提供するため、文化人や歌手等を選定し、 <b>毎年文化講演会を開催</b> していく。 ⇒ R1年度は、11月2日に文化講演会（歌手：丘みどり氏）実施。
4-5	スポーツ活動の活性化（プロを育てる環境の充実）	C	進捗度の低いもの	主：教育課	▶ スポーツ活動が盛んな町とするため、月に1回程度実績のある外部コーチを招聘することを検討する。⇒ サガン鳥栖に費用等について問い合わせ予定。
4-6	町おこしグループへの支援 【方針】 ▶ 月に1回イベントが開催される町	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：企画商工課	▶ まちづくり活性化促進事業による支援。 ▶ より多くのまちづくり団体が継続的に活動できるように町内でのイベント実施に係る経費を補助する <b>地域イベント事業費補助金</b> をR2年度に新設する。

## 5. 自立した町づくり

No	項目	評価		担当課	進捗状況
		進捗	コメント		
5-1	政策推進室の設置と機構改革 【方針】 ▶ 政策推進室の設置 ▶ 機構改革の実施	A	達成済	主：総務課	▶ H31年4月に政策推進室を設置し、同年10月に機構改革実施。機構改革実施後の検証として、令和2年3月に職員対象のアンケート調査を実施。 ⇒ 今後も新たな行政課題や多様な住民ニーズへ対応するため、持続可能で健全な行政運営ができる組織とするため、事務分掌の見直し等を継続して検討していく。
5-2	職員提案制度および公聴の拡充（行政管理のボトムアップ、町民の声への対応の公表）	C	進捗度の低いもの	主：防災安全課 主：総務課	▶ 広報玄海のアンケートについて、所管課で取りまとめて定期的に住民の声を庁内で共有。 ▶ H28年4月に始まった職員提案制度について、R1年度は若手職員研修を通じて、職員の意識の醸成に努めた。今後は、行政改革推進の中で協議し制度自体の改良をしていく。
5-3	財政計画と納税制度の見直し（10年の財政計画策定、納税回数増） 【方針】 ▶ 住民税、国民健康保険税等の納期数増による負担軽減	A	達成済	主：総務課 主：住民課	▶ H30年度に策定した長期財政計画を基本とし、R2年度に <b>中期財政計画</b> 及び公共施設の管理計画となる <b>個別施設計画</b> を策定する。策定した計画をR3年度に統合し、統合した計画を公表するとともに、随時更新し、将来の安定した財政運営に反映する。 ▶ 住民税及び固定資産税の <b>納期数の変更に関する改正税条例</b> をR1年9月議会上に上程。（施行：R2年4月1日） ⇒ 住民税：8期から10期へ変更 固定資産税：4期から10期へ変更
5-4	教育・スポーツ・医療・企業誘致・産業育成などあらゆる分野での産官学連携	C	進捗度の低いもの	主：企画商工課 副：教育課 副：健康福祉課 副：農林水産課	▶ H28年度から東京大学と海洋教育による連携。また、西南大学及び九州産業大学と国際交流、異文化交流による連携。 ▶ 薬草園について、九州大学と薬草の研究分野の協定を締結。 ▶ 放課後子ども教室事業の一環で行っている通学合宿において、 <b>佐賀大学と連携</b> して、学生を派遣してもらい共に取り組んでいる。

進捗度指標A「達成済」及びB「達成に向け、進捗が見られるもの」を合計したものを達成度として設定し、合計28項目の評価結果を集計したところ下記のとおりとなりました。

進捗度・達成度

進捗度	A	達成済	4項目 / 28項目 ⇒ 14.3%
	B	達成に向け、進捗が見られるもの	16項目 / 28項目 ⇒ 57.1%
	C	進捗度の低いもの	7項目 / 28項目 ⇒ 25.0%
	D	未実施	1項目 / 28項目 ⇒ 3.6%
達成度	A・B	達成済 又は 達成に向け、進捗が見られるもの	20項目 / 28項目 ⇒ 71.4%

## 町長マニフェスト追加事業に係る事業進捗評価

「町民が幸福で豊かな生活ができる町」を目指すため、新たに2つの項目を重要施策として追加し、町長マニフェストに関する事業として進捗状況について評価・公表いたします。

### 2. 地元産業が元気になる町づくり【追加事業】

No	項目	評価		担当課	取組内容
		進捗	コメント		
2-4 (新規)	<b>地域資源を活かした外貨を稼ぐ地域づくり</b> 【方針】 ▶ 地域総合商社の設立	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：企画商工課	▶ 玄海町が有する1次産品、2次産品と商品販売や観光サービス等の3次産業を複合的に取り扱い、福岡都市圏を始めとする消費地に対して販売・誘客事業を展開する <b>地域総合商社の設立</b> に係る準備をR2年度に行う。 ⇒ 会社形態・体制・出資の検討や地域関係者との合意形成を図りながら <b>R3年4月設立</b> を目指す。
2-5 (新規)	<b>新たな産業資源の創出</b> 【方針】 ▶ 薬用植物に係る産業推進	B	達成に向け、進捗が見られるもの	主：農林水産課	▶ ミシマサイコやドクダミなどの薬用植物（栽培原材料）の生産拡大を図りながら、薬用植物栽培研究所、ジャパンコスメティックセンター及び関係自治体（佐賀県、唐津市）と連携し、薬用植物市場への <b>販路展開に繋げる</b> 。 ▶ <b>玄海町産ミシマサイコを原料としたお茶のペットボトル製造</b> について、事業者と連携し、R2年度に製品化を予定しており、地産品の付加価値化に取り組む。